

## 11月定例教育委員会議事録

- 1 日 時 令和3年11月24日(水)  
午前10時30分から午前11時10分
- 2 場 所 宗像市役所 本館3階 301会議室
- 3 出席委員 委員 石丸 哲史  
委員 宮司 葉子  
委員 大庭 多美枝  
委員 脇田 哲郎  
教育長 高宮 史郎
- 4 その他の出席者 教育子ども部長中村時広、教育子ども部子どもグローバル人材育成担当部長徳永淳、教育子ども部主幹指導主事安河内友美、教育政策課長八木直行、教育政策課指導主事川原慎一郎、教育政策課指導主事名切太志、教育政策課指導主事瀧口博章、学校整備プロジェクト室長狩野長江、学校整備プロジェクト室参事永島和久、子ども育成課長中野道子、子ども育成課参事賀来元彦、文化スポーツ課長久保謙司、子ども育成課主幹兼子ども育成係長本田康浩、幼児教育保育係長田中弘美、教育政策課政策係長福永貴志、教育政策課政策係主任主事飯野佳代  
※傍聴 なし

### 5 (10/19定例) 議事録の承認 《承認》

### 6 議案

#### ① 議案第19号 宗像市幼児教育振興プログラム策定に係る諮問について《承認》

【高宮教育長】議案第19号、宗像市幼児教育振興プログラム策定に係る諮問について、事務局から説明をお願いします。

【子ども育成課長】子ども育成課長の中野でございます。5ページの資料2をご覧ください。議案第19号、宗像市幼児教育振興プログラム策定に係る諮問についてご説明します。提案理由は、現在の第3期宗像市幼児教育振興プログラムが終了することに伴いまして、次期プログラムを策定するに当たり、附属機関である宗像市幼児教育審議会に諮問するものでございます。次に資料7ページをご覧ください、幼児教育振興プログラムは、市の総合計画や子ども・子育て支援事業計画と整合を図り、本市の幼児教育の充実を目指すため

に策定しております。これまでの取組としましては、第1期で保育所・幼稚園の横の連携、小学校との連携、保育所・幼稚園の充実のための組織・仕組みづくりに取り組み、第2期では保幼小の接続、連携を推進してまいりました。そして第3期では、特別支援教育と保幼小の連携強化に取り組んでおります。続いて8ページをご覧ください。第4期の方向性ですが、国の保育指針、幼児教育要領等、幼児教育に関する記載がほぼ共通化されたこと、また、小学校学習指導要領には接続カリキュラムの実施が明記されたこと等を踏まえ、第4期では「生きる力の基礎を育むための幼児教育の推進」と「保育所・幼稚園・認定こども園と連携接続の強化」を推進の方向として考えており、審議会のご意見を頂きたいと考えているところでございます。今後のスケジュールとしまして、2月に審議会から答申を受け、3月にパブリック・コメントを行い、4月下旬には次期プログラムを策定したいと考えております。説明は以上です。

【高宮教育長】ありがとうございました。それでは議案第19号について、ご意見、ご質問等はございませんでしょうか。

【大庭委員】これまでの取組について、保幼小の連絡会等進んできていることは今ご説明いただいたのですが、具体的に、令和3年度までの間でどのような連携が行われているのか伺えますか。私が現場にいた時は園長・校長会など、それぞれの校区内の保育園や幼稚園との共有は行っていましたが、それよりも進んでいるのではないかと思いますので。

【幼児教育保育係長】幼児教育保育係の田中です。第3期では、校長と園長の研修会はもちろん、保育園・幼稚園・認定こども園の保育の現場の見学などを推進し、小学校の先生方にも見ていただくかたちにしています。令和2年度と3年度は「保育の日」を設定しまして、夏休み期間中に先生方が見学に行けるようにしました。また、小学校入学後のお子さんに関しては、保育所等がこれまで支援してきた内容を小学校の先生方に伝える機会として、情報交換会なども設けております。

【脇田委員】今お聞きしたように、連携は進んできていると思います。他の自治体の状況を聞いてみると、幼児教育後の接続がうまくいかず、入学した子どもたちの学校不適應、いわゆる行き渋りとか、学校になじめないという状況をよく聞くのですが、宗像市の場合は、連携が進んできたことによってそのような課題は解消されてきたということでしょうか。

【子ども育成課参事】確かに他の市町村と比べると、様々な連携が多く行われているというのは聞きます。ただ、やはり学校に行く時に、幼児教育と学校教育は様々な違いがあるので、そのギャップから行き渋りになったとか、不適應を起こす子どもがいるというのは、1年生の先生からの話ではあります。そこをいかに埋めていくかというところで、文科省が進めているスタートカリキュラムの充実がありますので、今度はそこに焦点を当てて、また12月に研修会を開催する予定としております。

【脇田委員】その情報収集は学校に調査されていて、データをお持ちということでは

すね。

【子ども育成課参事】はい。1年生入学後、先生方どのようなことを感じておられますかということをお聞きして、お話していただいたものを集約しております。

【石丸委員】これは諮問に当たっての要望ですが、3期中、確か令和元年の10月だったと思いますが、幼児教育・保育の無償化に伴いまして、幼児教育に係る環境というのはかなり変わってきたように思います。そういったことを踏まえた審議、答申をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

【大庭委員】公立ではないので、幼稚園同士で研修発表会とか開かれた幼稚園というかたちでの実施は宗像市の場合は難しいと思いますが、体罰が現実に行っているし、そういった事件があってその後中間市でも事件が起こっていますので、願いとして、体罰とか命が守れないとかいうことがこれから起こらないようにと思っています。そういう対応がどの辺からできるのかなど。どうかそういうことにつながらないような施策というか思いをどこかに持ってもらえたらと思います。どういう課題があろうと預けるしかないというご家庭があるんですね。ですので、そういう思いを進めていただけたらという願いです。よろしくお願いします。

【子ども育成課長】はい。宗像市では、保育所の方で保育協会というものがあっていて、宗像市の保育所で起こった事件に対して、宗像市の保育所全体で質の向上を図っていかうということで、私立の園ではありますが、市も支援しながら手をつないで向上させていこうと取り組んでいます。具体的には第三者評価、これは保育所としては義務ではないのですが、この第三者評価を市内の園全園で受けましょうということを協会の中で決定しまして、今後3年間で全園が受ける予定としております。この評価をまたフィードバックしながら質の向上を図っていかうとしています。私立の幼稚園の方も、私立ではありますが、よその園の先生方も来ていただいて公開保育をするというのは市内で取り組んでいただいております。横の連携で協力的に質の向上を図ろうとしています。以上です。

【大庭委員】状況をお聞きできて少し安心しました。ありがとうございます。

【高宮教育長】ほかにご質問等ございませんでしょうか。

【各委員】特にありません。

【高宮教育長】それでは、議案第19号について、ご承認いただける方は挙手を願います。

【各委員】はい。(挙手)

【高宮教育長】全員賛成で議案第19号は承認されました。

## 7 報告

【市民協働環境部】

<文化スポーツ課>

### 1 グローバルアリーナ及び城山中学校との連携イベント

【教育子ども部】

<子ども育成課>

- 1 「2021夏の課外授業 in むなかた」参加者数報告
- 2 むなかた子ども大学の報告

<学校整備プロジェクト室>

- 1 県立特別支援学校誘致事業の進捗について

<教育政策課>

- 1 「宗像市いじめ問題再調査委員会」の設置について
- 2 11月学校の日について
- 3 行政報告について
- 4 後援報告について

8 イベント周知

【教育子ども部】

<世界遺産課>

- 1 いせきんぐからの挑戦状～歴史公園の謎を解け～

【高宮教育長】次回は、令和3年12月21日水曜日の午前10時30分から301会議室にて定例教育委員会を開催します。

令和 3 年 12 月 21 日

高宮史郎

石丸哲史